

平成29年度 第7回

留辺蘂まちづくり協議会資料

【議題】

- 静楽園・留辺蘂ふれあいセンター民営化について（報告） P 1
- 大規模林道に関する被害状況について（報告） P 2
- 留辺蘂自治区内事業の今後のあり方について（答申書案） 別 冊

平成29年9月21日

事務局（留辺蘂総合支所 総務課）

北見市立養護老人ホーム静楽園・留辺薬ふれあいセンター民営化について

1 民営化の時期について

静楽園の民営化について、市内法人を訪問して聞き取りを行ったところ、次の理由により、平成30年4月の民営化については難しい 況となりました。

2 理 由

(1) 介護報酬の減額改定への懸念

平成30年度から介護報酬の改定が予定されているが、介護報酬が減額される懸念があり、その場合、各法人は、自己の施設運営の見直しが必要となることから、当分の間は、静楽園の民営化に関する検討ができない。

(2) 収入増に関する不安

静楽園では、平成29年2月から、介護サービスの見直しなどにより収入増を図ってきたが、期間が浅く、通年実績がないことから、各法人は、当面、 況を見守る姿勢を示している。

また、収支改善が可能であっても、黒字幅が少なく、将来の施設改築費等の捻出が難しい。

(3) 介護職員確保への不安

介護職員不足が一層深刻となり、静楽園（留辺薬自治区内）に勤務する職員確保は難しい 況にあることから、各法人が将来の施設運営に不安を示している。

3 対 応

(1) 静楽園の介護サービスの見直し後の収入を維持するとともに、更なる収入増に向けて、他施設の運営 況を研究していく。

(2) 介護職員の養成校等を訪問し、静楽園の介護職員の確保に向けて要請を行ったところであり、今後においても、継続的に介護職員確保に向けて、要請を行っていく。

4 今 後

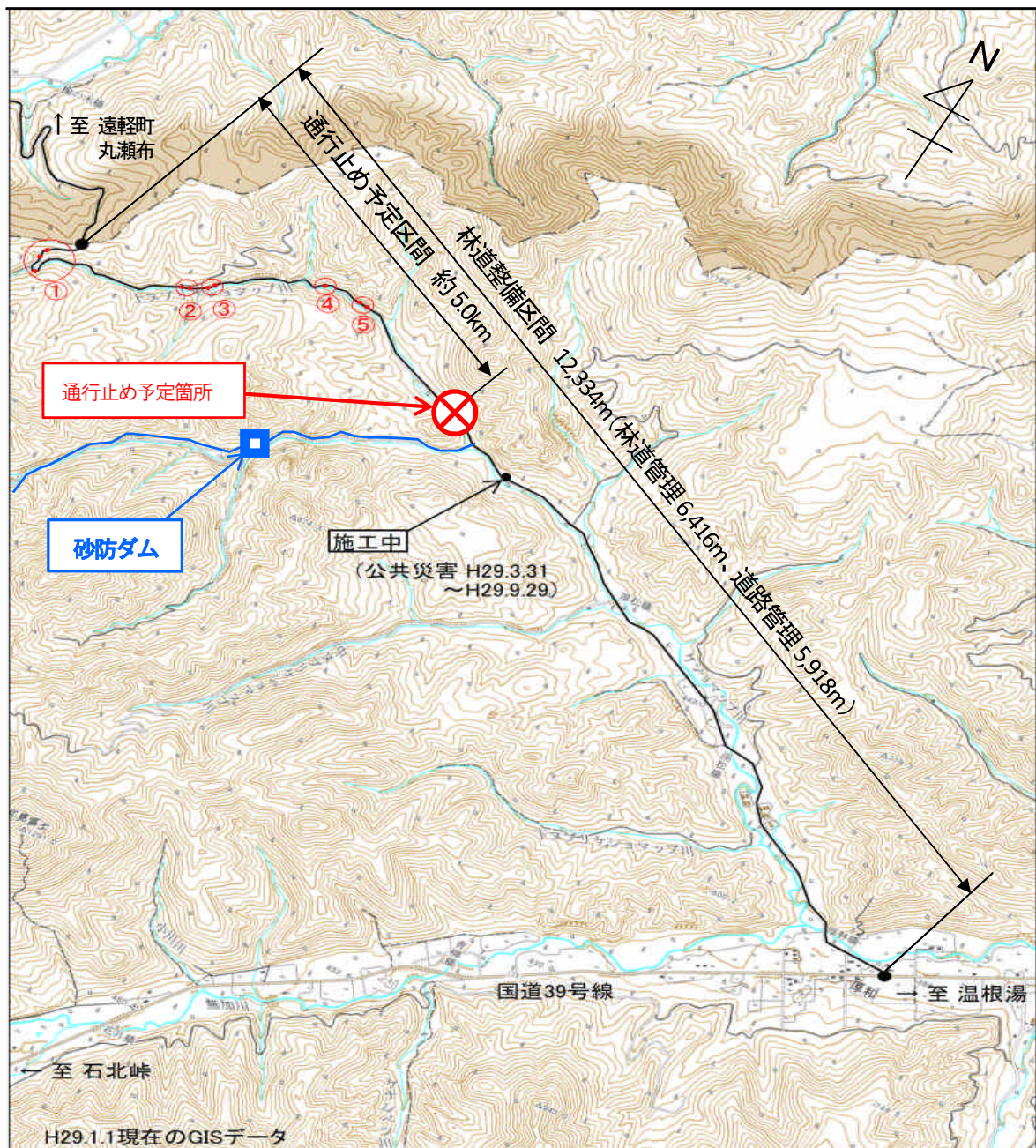
各法人と意見交換および情報収集を行うとともに課題の解決を図りながら、可能な限り早期に民営化できるよう、今後も継続して取り組みに努めていく。

大規模林道に関する被害状況について

(1) 被害状況について

- ① 被害時期 平成28年8月大雨災害（台風7・11・9号）
- ② 被害箇所 北見市留辺蘂町厚和
- ③ 林道名 大規模林道（滝雄・厚和線）
- ④ 被害概要
 - 路体消失、路肩崩壊 : 3箇所（写真 ②、④、⑤）
 - 法面崩壊、側溝土砂埋塞など : 2箇所（写真 ①、③）

(2) 被害状況位置図



(3) 被害状況写真



①法面崩壊（国道 39 号線から約 11.9 km 地先）



②路体消滅（国道 39 号線から約 9.9 km 地先）



③法面崩壊（国道 39 号線から約 9.7 km 地先）



④路肩崩壊（国道 39 号線から約 8.9 km 地先）



⑤路肩崩壊（国道 39 号線から約 8.6 km 地先）

(4) 被害箇所への対応

- ① 被害箇所の拡大を防ぐための応急措置を実施
- ② 被害箇所の林道の通行止めを実施（通行止め予定区間約 5km、開通時期は未定）
- ③ 被害箇所の復旧方法及び時期等については、隣接する遠 町並びに国有林を管理する網走中部森林管理署と継続協議中